

特養における歯科衛生士の取り組みと役割

法人・事業所名

社会福祉法人弥富福祉会 特別養護老人ホーム 輪中の郷

職種・発表者

歯科衛生士／鳥津亜海 ・ 事業部次長／伊藤 篤

01 取り組んだ課題

介護職員への技術指導、意識向上
多職種連携

02 具体的な取り組み

介護職員への技術知識指導の為、業務終了後に研修会を実施。

勤務時間中に介護職員へ口腔ケアの個別指導や、食事介助時の咀嚼状況や嚥下状態の確認ポイントなどの指導を実施。

介護職員にアンケートをとり、普段の歯磨きに対する時間や回数などを確認し、研修や技術指導などを終えた後に再度アンケートをとり、実際に意識向上へつながったかを確認した。

経管栄養前の口腔ケアや、感染期の口腔ケアなどに取り組んだ。

03 活動の成果と評価

介護職員からの質問や技術指導の希望などは増え意識向上につながったようには感じたが、アンケート結果にはあまり反映されなかったように感じた。

経管栄養前や感染期の口腔ケアは、介護職員や看護職員の業務負担は減らせているものの、それにより誤嚥性肺炎等の予防に確実につながっているかはデータ採取できない。

04 今後の課題

介護職員の意識向上に向けて歯科衛生士自身の知識を増やすため、研修参加だけではなく協力病院の口腔外科などでも実習機会を設けたり実践的な勉強の機会も設けたい。

特養で歯科衛生士が常勤でいること自体少ないので、近隣の施設を含め他施設にも歯科衛生士の重要性を知ってもらいたい。

特養における歯科衛生士の の取り組みと役割

社会福祉法人弥富福社会

特別養護老人ホーム輪中の郷 鳥津亜海



弥富福社会 輪中の郷

施設紹介

社会福祉法人 弥富福社会
特別養護老人ホーム輪中の郷

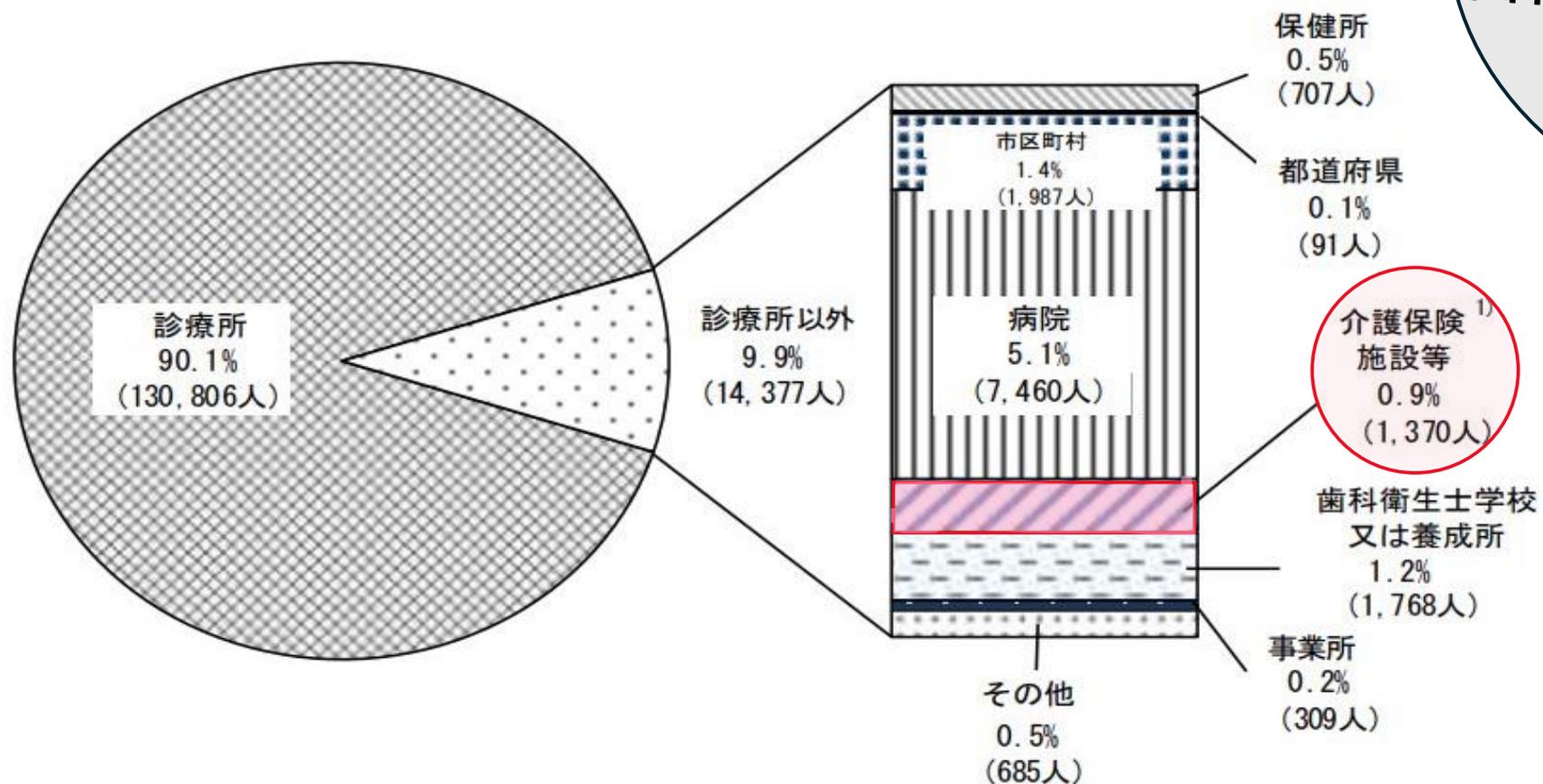
場 所: 弥富市
定員数: 特養 90名、短期入所 20名



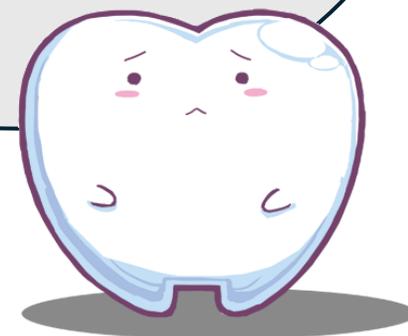
～We are with you～

歯科衛生士の勤務状況

図6 就業場所別にみた就業歯科衛生士
令和4（2022）年末現在



介護施設に在籍する
歯科衛生士はとても少ない!



※厚生労働省 令和4年就業歯科衛生士・歯科技工士及び歯科技工所より

歯科衛生士の役割



- 常勤2名で勤務。
- 主に利用者様の口腔ケア、食事介助。
- 歯科往診時にはアシスタント業務
- 利用者様の各フロアでのカンファレンス。食生活委員会、看取り委員会に属し、他職種との連携。
- 歯科衛生士専門学校の実習生を受け、指導。
- 入社オリエンテーションにて歯科衛生士による歯科知識、口腔ケア方法の指導。
- 年に一回の歯科検診 🦷

利用者様の口腔ケアの様子



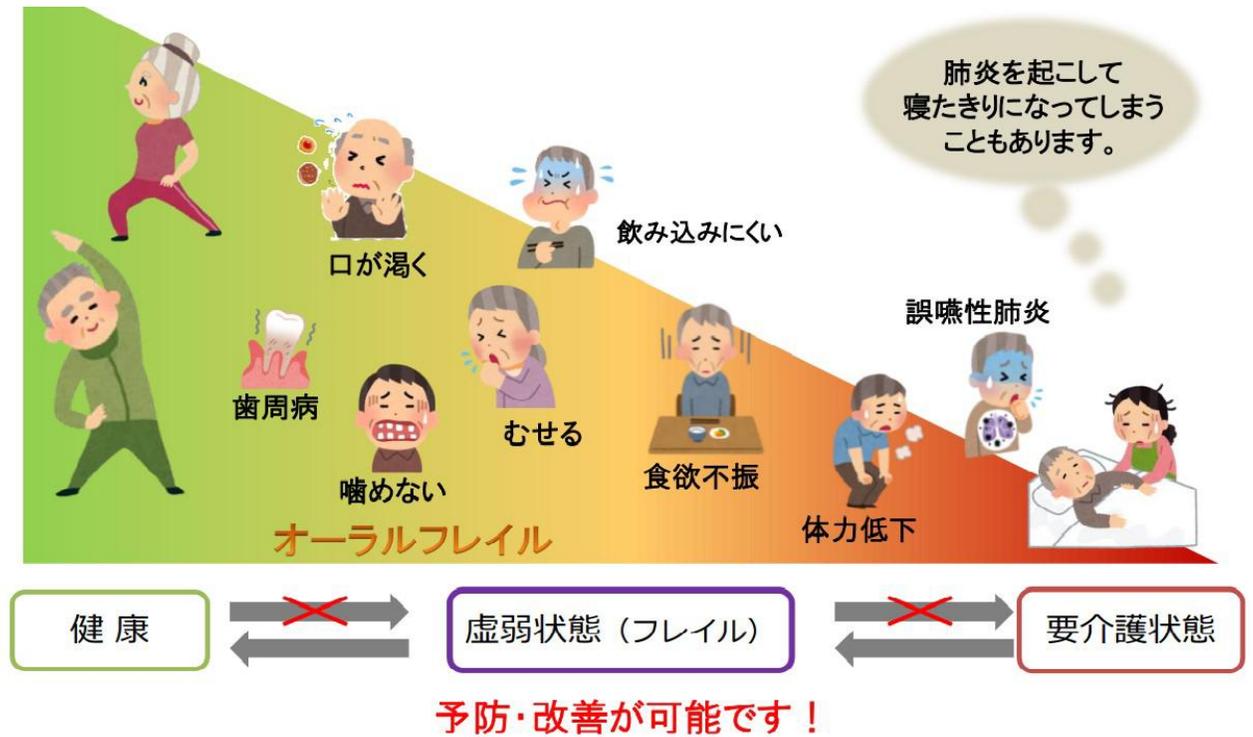
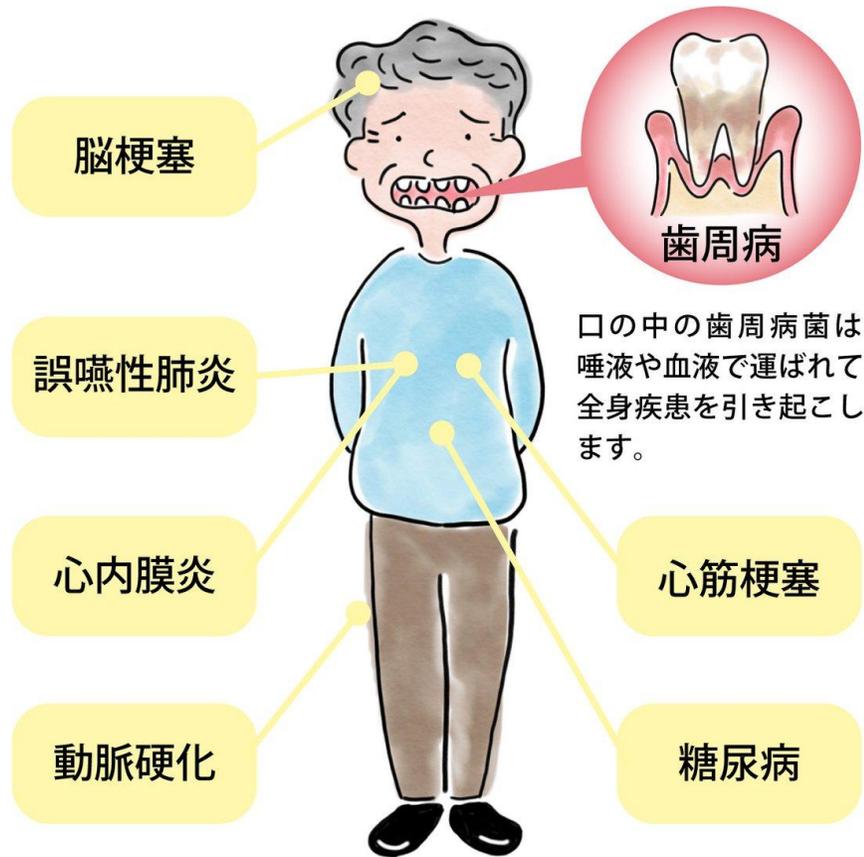
※ご本人様、ご家族様のご了承を頂き撮影、
動画利用しています。

私こういう質問されます！

- 「ここの歯って、、あったっけ？」
→日々の口腔ケアの記録等確認し、即お返事できます！
- 「入れ歯が割れちゃった！」 「利用者の口が異常あり！」
→状態を確認し、即座に協力歯科医院に連絡を取ります！往診も対応し、職員や利用者様、ご家族様にもわかりやすいようお伝えします。
- 「お食事できちんと噛めてる？、姿勢はどう？」
→歯科の観点から機能面を見るためにスクリーニングテストをしたり、お食事が正しく食べることができているかを多職種で確認します。



口腔ケアを行うことで得られること



歯科衛生士が在籍することで得られるメリットはあるのか？

- 歯科指導を行い、日々の口腔ケアの質をあげることにより口腔内状態の改善が得られる。
↳ そのことにより利用者様の重症化予防し、機能面を維持し介護時間の短縮や、誤嚥性肺炎の予防等に繋げることができる。
- 誤嚥性肺炎予防による入院日数の減少で施設収入につながる。
- 定期的な口腔衛生指導、口腔衛生管理加算の算定、経口維持加算（II）の算定が可能。

歯科に関する事をアンケートの実施

～ご利用者様に対する口腔に関する関心度調査～

- ・口腔ケアの効果は理解していますか？ ⇒ (理解している・理解していない)
- ・利用者さまのお口の中の状態は大体把握していますか？ 入れ歯が入っている、歯牙の位置など
⇒(わかっている・わからない・半分わかる)
- ・利用者さま一人に対する口腔ケアの時間はどれくらいですか？ ⇒(30秒・1分・2分・それ以上)
- ・義歯を洗う時間はどれくらいですか？義歯ブラシは使いますか？
⇒ (10秒・20秒・30秒・それ以上) (ブラシを使って洗う・使わない)
- ・今の利用者さまの口腔内状態をどうおもいますか？
⇒ (良好・やや不良・不良・とくになにも思わない)
- ・利用者様の口腔内、口腔ケアに対して疑問や、改善点、方法などあれば教えてください。

～職員自身に対する口腔に関する関心度調査～

- 一日何回磨きますか？ ⇒ (磨かない・1回・2回・3回・それ以上)
- 磨く時間はどれくらいですか？ ⇒ (30秒・1分・2分・3分・それ以上)
- 使用しているものに○をつけて下さい。
⇒ (歯ブラシ・歯間ブラシ・デンタルフロス・マウスウォッシュ・舌ブラシ・タフトブラシ・鏡)
- 歯医者へ行っていますか？ ⇒ (治療中・定期健診・行っていない)
- 歯や口腔に対してプラスになる事など知っていることがあれば教えてください。

(例)左右よく噛むようにしている。など

ご協力ありがとうございました。

- ・口腔ケアの効果は理解していますか？
- ・利用者様の現在の口腔内助についてどう思うか？
- ・利用者様1人に対する口腔ケアの時間は？

などご利用者様に対する関心度の質問と職員自身の口腔に対する興味関心を質問しました。

アンケートの結果

- 口腔ケアの効果をしっかり理解している職員が少なかった。
- 全体的に利用者様の口腔内については興味関心度が高い。
- 時間がないので簡単に磨けるポイントを教えて欲しい。という声が多かった。
- 職員自身の興味関心が高いと、利用者様に対しても口腔に対する関心度が高いように感じられた。

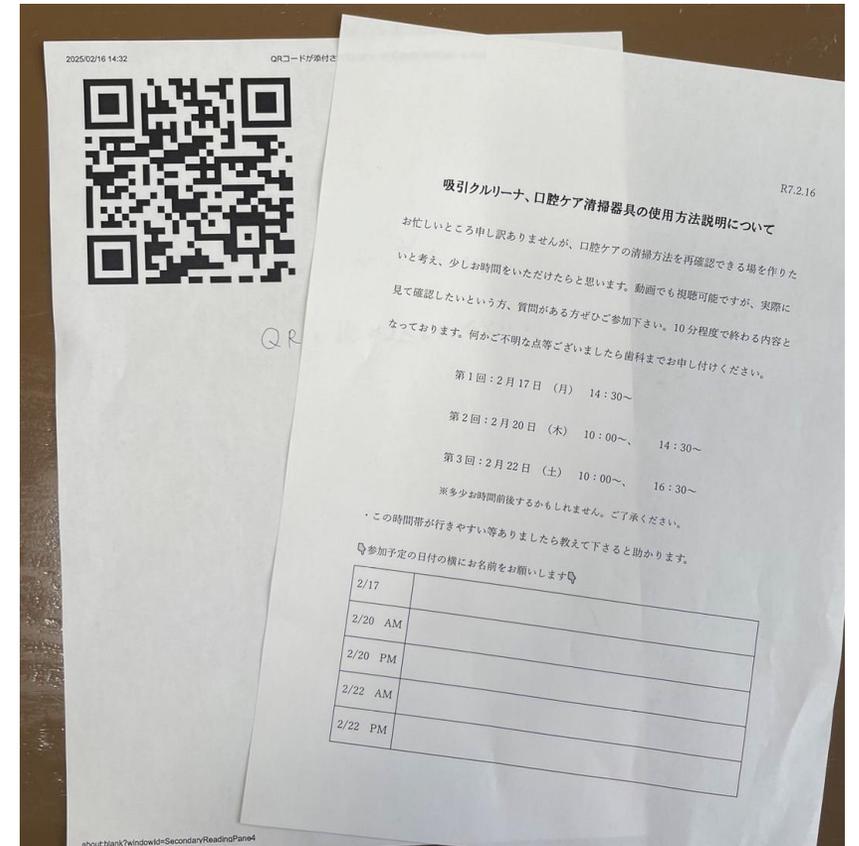


介護職員に対する技術知識の指導の様子



介護職員に対しての口腔ケア方法の指導

動画でも指導を行い、職員の業務に合わせた指導を行いました。



利用者様の食事についての指導



再度アンケートを行った結果

- 介護職員からの質問や技術指導の希望などは増え意識向上につながったようには感じたが、アンケート結果にはあまり反映されなかったように感じた。
- 経管栄養前や感染期の口腔ケアは、介護職員や看護職員の業務負担は減らせているものの、それにより誤嚥性肺炎等の予防に確実に繋がっているかはデータ採取できない。

今後の課題

- 介護、看護職員が質問しやすい環境づくりと、定期的な歯科情報の発信をしていく必要がある。
- アンケートを定期的にとり、数値化し更なる向上に努める。
- 介護職員の意識向上に向けて歯科衛生士自身の知識を増やすため、研修参加だけでなく協力病院の口腔外科などでも実習機会を設けたり実践的な勉強の機会も設けたい。

歯科衛生士が施設
に対して生産性向
上に繋げることが
できるのか？

- 口腔ケアの必要性や、口腔ケアの指導等を行い職員のモチベーションアップやスキルアップに繋がる。
- 口腔ケアを歯科衛生士が行うことにより、介護、看護職員の業務の軽減・短縮ができ、より専門性の高いケアを提供できる。
- 食事の様子を確認によりスムーズに食事をとっていただくことで、業務効率化に繋げることができる。

まとめ

- 特養で歯科衛生士が常勤でいること自体少ないので、近隣の施設を含め他施設にも歯科衛生士の重要性を知ってもらいたい
- 歯科衛生士としての専門性を活かし、多職種との連携で利用者様の生活の質の向上を目指す。
- 歯科衛生士としての技術や知識を向上させ、生産性向上に貢献できるようにしたい。



ご清聴ありがとうございました。

